



AMUSE IR REPORT

株式会社アミューズ

第47期 中間報告書

2024.4.1-2024.9.30



© アミューズ/weavin



感動だけが、 人の心を 撃ち抜ける。

感動には、人の心を動かし、
現在を未来につないでくれる力がある。

感動には、社会の壁を壊し、
世界を希望につないでくれる力がある。



世の中を揺らし、 さまざまな話題の 中心にいる存在に

中西正樹
代表取締役社長
Masaki Nakanishi



株主の皆さまへ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社アーティストのライブや舞台に足をお運びいただくなど、日頃より当社をご支援くださっている皆さまには改めて感謝申し上げます。

創立50周年を迎える2028年までの中期経営計画を発表してから1年強の時間が経ちました。アーティストの海外展開という点においては、BABYMETALが2023年から2024年にかけて25ヶ国98公演のワールドツアーを実施し、約28万人を動員するなど、圧倒的な活躍を見せています。今後もアーティストが世界に進出していく機会をどんどん後押ししていくとともに、特にアジアに関してのライブツアーは積極的に取り組んでいく意識を高めていきたいと考えております。また、オリジナルコンテンツの開発においても、IPや映画など、当初想定した以上に有力なタイトルが揃ってきています。将来的には、海外マーケットにも展開できるようなオリジナルのIP・映画作品をつくり、海外へ挑戦していくアーティストとのシナジーの創出を目指してまいります。

一方、新規事業については、まだまだ改善の余地があることも事実でございます。投下資本に対する回収率や期待値は目標に掲げた成長軌道には乗っておらず、今後、事業戦略を慎重に精査し柔軟な判断をしながら成功実現に向けて努めてまいります。

そして、当社はさらなる成長を実現するため、社史の中でも前例のない

大改革を行い、2024年10月より新体制をスタートさせました。中核事業であるアーティストマネージメント部門においてカンパニー制を導入し、近年取り組んできた注力事業は会社分割を通じて、新設する完全子会社および既存の完全子会社へ承継しました。創業当時の「プロデューサーハウス・アミューズ」から脈々とある当社の持ち味である人間力の高い熱量をプロフェッショナルな各組織が最大化することで、それぞれの挑戦を加速させていきます。

組織改編・会社分割を行うと同時に、東京オフィスは渋谷から青山・骨董通りに移転しました。リモートワークが浸透した現在ですが、私たちの業態において生命線であるコミュニケーションを改めて、心をかよわせる対面に重きを置き、新時代のアミューズの働き方を再構築いたします。

“感動だけが、人の心を撃ち抜ける”の企業理念のもと、進化するデジタルを活用しながらも、人の心を動かすことができるのは、「人」の想いや才能であります。

「人」の力を原動力に、時代を彩るさまざまな話題に当社のアーティストや作品、そして社員がいて、世界中から注目されるグループにしていきたいと思っております。

これからのアミューズグループにご期待ください。

Acceleration & Implementation

組織改編・会社分割により新・アミューズグループがスタート

あらゆる才能とともに、世界に挑戦するプロデュースハウスへ

アミューズグループは中期ビジョンの実現に向け、2024年10月1日付で組織改編・会社分割を行い、新たなスタートを切りました。中核事業であるアーティストマネジメント事業において社内カンパニー制を導入するとともに、近年取り組んでまいりました注力事業は会社分割を通じて、新設する完全子会社および既存の完全子会社へと承継しました。より一層強いアミューズグループとして、時代や国境を超えて心揺さぶるモノづくりに挑んでまいります。

アーティストマネジメント事業に社内カンパニー制を導入

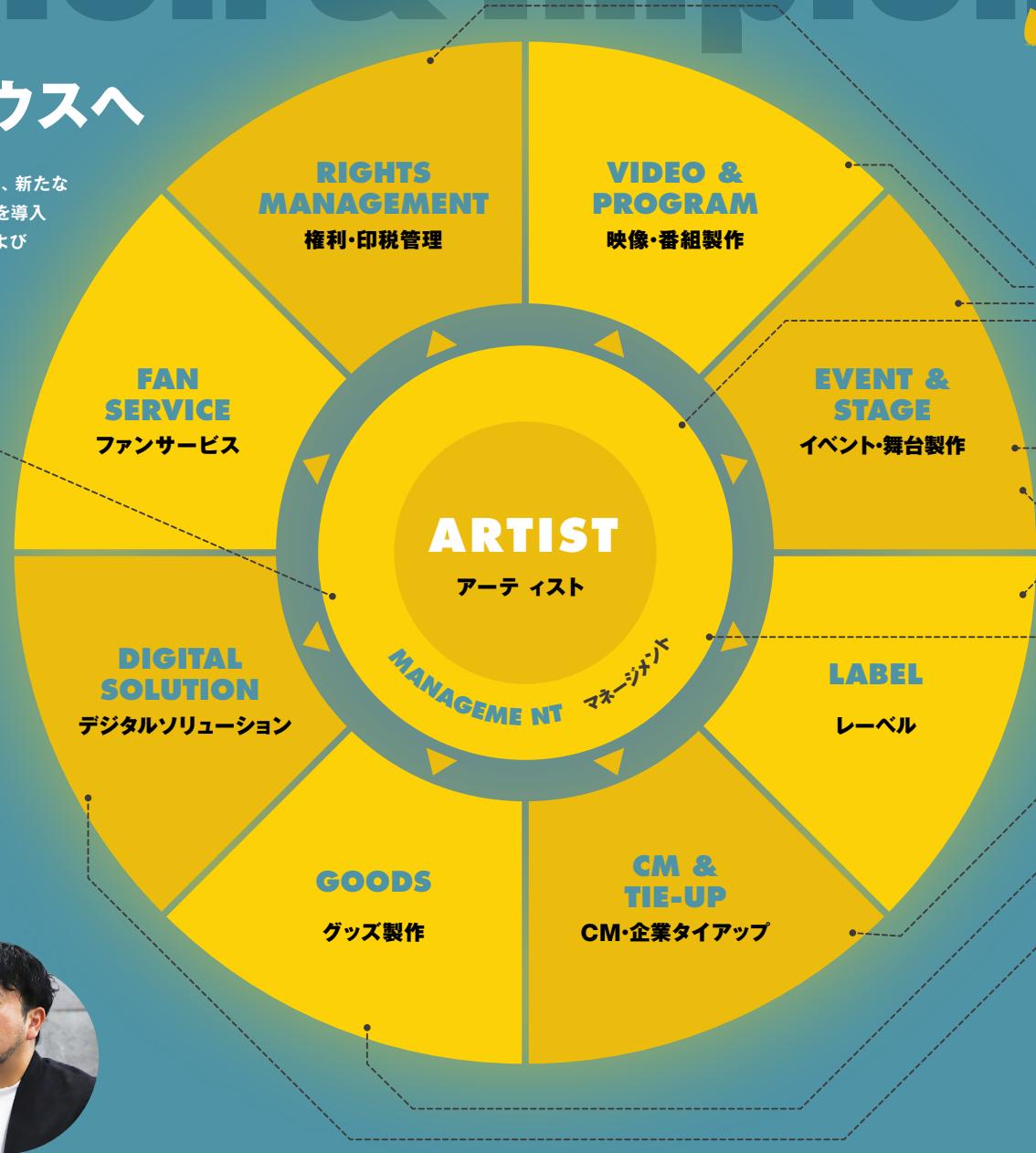
アーティストマネジメント事業において、多様な才能を最大化する機動的な組織体制を強化し、アーティストの活動をさらに飛躍させることを目的として社内カンパニー制を導入しました。9つの社内カンパニー（プロダクション1～9）が、それぞれのミッションと戦略にもとづき、アーティストとともに時代を彩る新たな挑戦を続けてまいります。



Pick Up!
 プロダクション2 代表 沼尻 裕子
 「自分自身がワクワクすることであるか」「世界を視野に入れた上で、独自性のあるキャラクター、スキル、企画であるか」という両面を念頭にマネジメントしていきたいと思っています。また、日本・海外という垣根を超えて、アーティストがシームレスに活躍する具体事例をつくりたいです。デジタルやテクノロジーの発展により、世界で活躍できる環境はすでにあると感じますが、ビジネスとして“海外で利益を残す”ということにはまだまだハードルがあります。そのハードルを打破すべく、失敗を恐れずチャレンジしていきたいと思っています。



Pick Up!
 プロダクション5 代表 依田 剛大
 ベテランから若手の役者を中心に、バラエティ、スポーツ、韓国系のアーティストなど総勢30名を超えるアーティストを17名のマネージャーで担当しているので、「総合力」で躍進していく組織をつくりたい。特に若手アーティストへの投資は積極的に行っていきたいと思っています。スタートして5年以内には活躍しているイメージでプランニングを進めます。シンプルですが若手のアーティストをしっかり売ること、所属のアーティストを次の段階に連れていくことを柱に、アーティストに常に刺激と発見を与えていけるマネジメント集団を目指します。



注力事業を完全子会社へと承継

近年注力してきたIP開発事業、映像企画製作事業、舞台製作事業、海外ライブ制作事業、ビジネスアライアンス事業、スポーツ事業を新設の完全子会社に承継するとともに、グッズ製作事業、デジタルビジネス事業およびEコマース事業をそれぞれ既存の完全子会社である希船工房（現アミューズプロダクトワークス）、Kultureへと承継しました。選択と集中によるグループ経営の効率化、意思決定の迅速化を図り、さらなる収益力の向上を目指してまいります。

株式会社アミューズクリエイティブスタジオ

実写・アニメ等映像作品の企画・制作・販売 / 舞台作品・イベント等の企画・制作・招聘事業 / コミックの企画・制作・販売 / 声優・俳優・クリエイター等のマネジメント事業 / IP開発およびライセンス管理事業

株式会社アミューズミュージックエンタテインメント

音楽作品の企画・制作・配信事業 / 国内外におけるライブ制作事業

株式会社アミューズコミュニケーションデザイン

法人向けソリューション事業 / CM事業

株式会社アミューズスポーツエージェンシー

アスリートのマネジメント・エージェンツ事業 / スポーツイベントの企画・制作事業 / スポーツマーケティングコンサル事業

株式会社アミューズプロダクトワークス

グッズの企画・製造・販売事業 / アパレル事業

株式会社Kulture

デジタルサービスの企画・開発・運用 / Eコマース事業 / IPマーケティング / スタートアップ企業向けの投資ファンドの管理

株式会社アミューズプロダクトワークス 代表取締役社長 鈴木 尚貴

この会社が誕生したことにより、ライブグッズの企画・制作から販売に至るまでのサプライチェーンをコントロールする体制が整い、商品をよりダイレクトかつタイムリーにお客さまへお届けすることが可能になりました。福山雅治の「福山屋」やPerfumeの「Perfume Closet」など、今後はアーティストのプロデュースグッズ（ブランド）展開に注力することで世界中のアーティストの表現の領域をより広範囲に広げるとともに、アーティストとファンであるお客さまのタッチポイントを増やすお手伝いができたらと考えています。



業績ハイライト

2025年3月期第2四半期(中間期)の決算のポイントと通期見通し

決算のポイント

- 営業収入
大型コンサートツアーの開催に伴うイベント収入およびグッズ・商品収入の増加、番組制作収入や映像製作収入、その他の収入等が増加したことにより営業収入は増収。
- 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益
オフィス移転費用や関係会社株式評価損の計上および法人税等の増加はあったものの、増収要因により増益。

通期見通し

- コンサート、舞台公演等の動員数増加、極東テレビの連結子会社化などにより増収。東京オフィスの再編に伴う特別損失により、親会社株主に帰属する当期純利益は減益。
- 下期はサザンオールスターズが全国13ヶ所26公演の全国アリーナ&ドームツアーをスタート。福山雅治、BEGIN、Perfume、BABYMETAL、神はサイコロを振らない、NOAなども公演を実施予定。
※2024年5月に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

イベント関連事業

営業収入244億2千1百万円(前年同中間期比91.5%増)、セグメント利益5億5千1百万円(前年同中間期比5億6千3百万円のセグメント損失)となり、増収増益となりました。



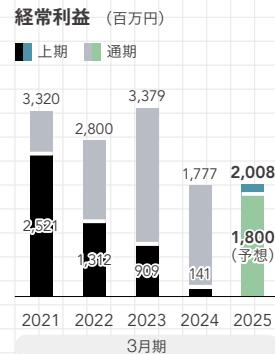
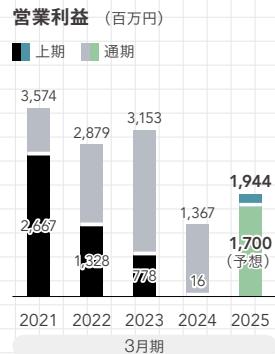
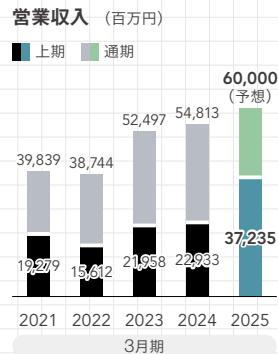
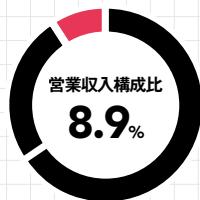
音楽・映像事業

営業収入94億8千4百万円(前年同中間期比33.0%増)、セグメント利益9億4千8百万円(前年同中間期比127.1%増)となり、増収増益となりました。



出演・CM事業

営業収入33億2千9百万円(前年同中間期比9.1%増)、セグメント利益4億4千4百万円(前年同中間期比175.0%増)となり、増収増益となりました。



福山雅治、約半年におよぶ全国ツアーを開催

福山雅治が、約2年ぶりとなる全国ツアー『NISSAY Presents WE'RE BROS. TOUR 2024 Flowers and Bees, Tears and Music.』を開催。自身最多規模となる全国17ヶ所36公演、約30万人を動員した約半年にわたる巨大な音楽の旅を駆け抜けました。

「人生のテーマソング」を掲げて練り上げたセットリストを携え、最長で約30年ぶりのライブ開催となるような久しぶりの場所も含めた全国各地を巡り、ファンの皆さま一人ひとりそれぞれの人生の奔流に寄り添ってきた楽曲をお届けしました。

「最新こそが最良である」。MCで語った言葉が示す通り、進化することを止めずにまた新たな表現を追求し続けるという、自身の活動における姿勢を貫く福山雅治の今後の活動にどうぞご期待ください。



ボルノグラフィティがデビュー25周年を迎えました

メジャーデビュー25周年を記念して、「因島・横浜ロマンソルノ'24 ~解放区～」と「島ごとぼるの展」を開催しました。

故郷凱旋となる因島でのライブ。1日目は台風の影響で開催中止を余儀なくされるも、2日目はお客さまの温かい声援に背中を押され、会場全体が台風を吹き飛ばすような熱い熱気に包まれました。周年イヤーのラストを締めくくる地に残ったのは横浜スタジアム。これまでの歩みを感じられるセットリストで、ファンの皆さまとの絆を再確認しながら、ボルノグラフィティの歴史に新たな1ページを刻みました。

「島ごとぼるの展」は約1.5万人にお越しいただき、その名の通り島全体がボルノ一色に！音声ドラマを聴きながら巡る謎解きなど、「島ごと」ならではの体験コンテンツも。地元住民の方々のご理解とご協力のおかげで、25周年のお祝いに相応しい地元愛に溢れた企画をお届けできました。



「夫の家庭を壊すまで」ドラマ化で話題沸騰!

株式会社HykeComicと共同製作したwebtoon作品「夫の家庭を壊すまで」が、テレビ東京・7月期ドラマプレミア23枠でドラマ化され、話題となりました。

本作は夫婦の泥沼を描いた復讐漫画として人気を博し、LINEマンガで配信をスタートさせると瞬間に総合ランキング1位を獲得しました。

主人公・みのり役を松本まりかさん、主人公の夫・勇大役を竹財輝之助さん、アミューズからは太田将熙が勇大を尊敬している会社の後輩役として出演。アミューズ所属のシンガーソングライター・SARMによるエンディングテーマ「高級フレンチよりあなたとつくる深夜のフレンチトーストがすぎ。」も、本作の世界観を表現した音楽性でドラマを彩りました。

アミューズがドラマ制作に参加した本作のように、オリジナルIPを中心に、ドラマ、映画、アニメ化といったメディアミックスが実現されることにより、アーティスト、グッズ、イベントなどの当社機能とのシナジーも期待できます。

今後この歩みを止めずに、魅力的なクリエイターとともに、世界と日本を繋ぐオリジナルコンテンツの創造に注力してまいります。



©「夫の家庭を壊すまで」製作委員会

「アミューズ ボーイズオーディション」倉須 洸(くらす こう)がグランプリに

約6年ぶりに開催した大規模オーディション、アミューズボーイズオーディション「NO MORE FILTER」。総応募者数8,000人の中から、倉須洸が見事グランプリに輝きました(THE KISS賞とのW受賞)。

役者・モデル・ミュージシャンなど、志望ジャンルを選んで応募するオーディションが多い中、今回はあえてジャンル区分をつくらずに開催。フィルターをかけずにさまざまな才能に出会いたいという思いが、「NO MORE FILTER」というタイトルにも表れています。

グランプリに選ばれた倉須洸は、3ヶ国語を操るトリリンガル。オーディションではロシア語で自己紹介をするなどワールドワイドな一面を覗かせ、「今の夢は誰かの憧れの存在になること」と力強く語りました。今後は俳優やモデルとして活動していく予定です。

夢の実現に向けて第一歩を踏み出した倉須洸の成長にご注目ください。



INFORMATION



東京オフィス、青山・骨董通りへ移転

2024年10月1日付で組織改編・会社分割を行うと同時に、渋谷から青山・骨董通りへと東京オフィスを移転しました。

従来よりも拡大した執務スペース、社員同士やアーティストとのコミュニケーションを活性化させるラウンジ、ランチタイムにも活用できる開放的なテラスなど、これまで以上に人と人との繋がりを意識した空間が広がっています。

個々のチームが互いに切磋琢磨しながらも、同じ屋根の下で結束力を高めていくための拠点として、アミューズ ヴィレージ(山梨本社)とこの東京オフィスがあります。

新体制・新天地で新たなスタートを切ったアミューズグループ。株主の皆さまにより一層のご愛顧を得られるよう精進してまいりますので、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
配当金受領 株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日	同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部テレホンセンター 0120-232-711(東京) 上記電話番号をご利用いただけない場合 042-204-0303(通話料有料) ※受付時間:土・日・祝日等を除く平日9:00~17:00 三菱UFJ信託銀行 ウェブサイト 「株式に関するお手続き」 https://www.tr.mufj.jp/daikou/
定時株主総会	毎年6月		
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場		
公告方法	当社の公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故そのほかやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行うこととしております。公告掲載URL: https://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/4/3/4301/		

11月10日

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



IR情報
<https://www.amuse.co.jp/ir/>



IRニュースメール
「AMUSE IR NEWS SERVICE」
<https://www.amuse.co.jp/ir/mail/>

会社概要 (2024年9月30日現在)

商号	株式会社アミューズ	設立	1978年(昭和53年)10月16日
本社所在地	山梨県南都留郡富士河口湖町西湖997	資本金	1,587,825,000円
東京オフィス	東京都港区南青山5-4-31	従業員数	356人(アミューズグループ 665人)*

*契約社員、アルバイトは含んでおりません

株式会社 アミューズ



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。